

平成 30 年度厚生労働科学研究費補助金
(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)
分担研究報告書

6. 会やグループ参加で最も健康指標に良い関連を示すスポーツグループ参加者の特徴

研究協力者 渡 邊 良 太 (千葉大学大学院)

研究代表者 近 藤 克 則 (国立長寿医療研究センター老年学評価研究部長)

<要旨>

様々な種類の会やグループ参加のうち、健康指標に好影響であったのはスポーツグループでした。そのスポーツグループに月1回以上参加している者の特徴は、インターネットを通じた交流が多い、サードプレイスとして習い事があること、グループ参加としてボランティア・趣味・町内会・学習サークル・特技を他者に伝える活動などに参加していることでした。これらに着目したスポーツグループ参加増加促進取り組みが参加者増加に役立つかもしれません。

神戸市の行った調査に協力して集計・分析を実施した。データの研究への二次利用について神戸市の倫理審査委員会の承認手続き中であるため、神戸市に報告済みの要旨のみ掲載した。神戸市の報告書は巻末の参考資料を参照のこと。